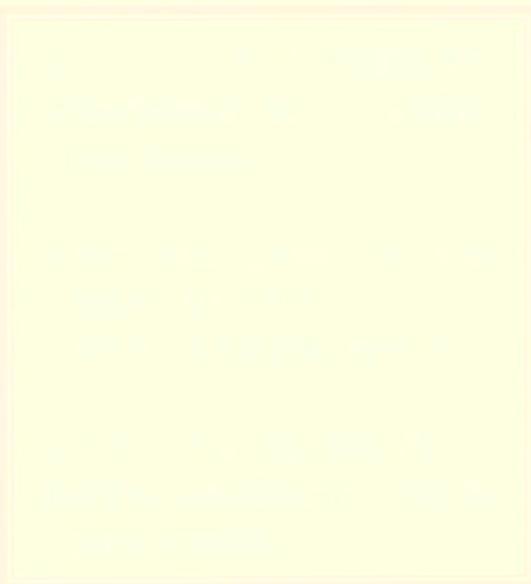
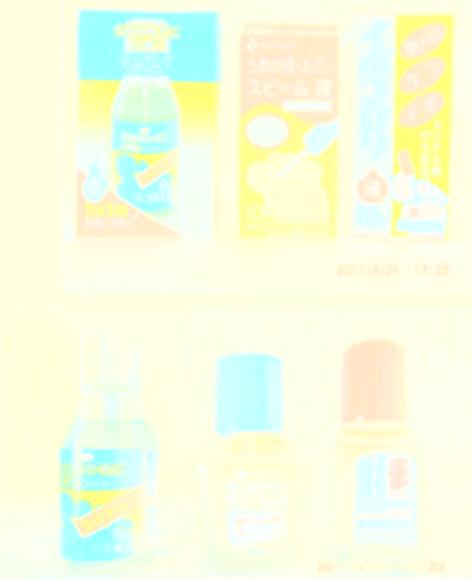


街で売っている、コロジオンとセルロイド

薬の「コロジオン」と「セルロイド」は、どちらも日本古来の薬草を主成分とする外用薬です。



魚の目の薬の3種類は一般用医薬品第二類として販売されています。いずれも上表の通り成分分量の90%をコロジオンが占めています。

3種ともキャップ（蓋）と塗り棒が一体で、塗り易く出来ています。酢酸の臭いが強烈です。

コロジオンの歴史は古く、180年前にさかのぼります。

1831年、ニトロセルローズ（日本名・硝化綿）がフランスのブラコノーによって発明されました。

1845年、ドイツ系スイス人化学者シェーンバイン（1799~1868年）によって硝化綿が工業的に造られるようになりました。

1847年、ドイツ・フランクフルト市在住のベットガーは、シェーンバインとの共同研究で硝化綿がエーテル・アルコール溶液に溶けて、コロイド溶液になることを発見しました。

この溶液を流延または塗布して乾燥すると透明な皮膜（フィルム）が出来て医薬用として傷の手当てなどに使われるようになりました。

(B) 液体の綾創臺(通称・水綾創臺)



ヨロスキンの場合の效能書きは

「小切り傷・すりきず・さかむけ（ささくれ）・あかぎれなどにぬると一瞬しみますが、すぐに透明な皮膜を作り、傷をホコリやバイキンから守ります。皮膜は炊事、洗濯などの水仕事でもはがれにくいので、コロスキンはホータイのいらない傷ぐすり」です。

1のサカムケアは小ビン状の容器のキャップに刷毛が付いていて大変塗り易くなっているのが特徴です。

2～5までの4種の薬は、長さ9cmのチュウブに入っています。中身は、5種いずれも透明のゼリー状で酢酸の臭いがします。

箱の中に入っている添付文書から成分・分量・添加物を一覧表にしますと次表の通りになります。

薬品名	成分	分量	はたらき 添加物
1、サカムケア	ピロキシリン	12, 0g	<u>皮膜を作り、患部をおおう</u> トコフェロール酢酸エステル 硝酸エチル、エタノール パルミチン酸イソプロピル
2、新コロスキン	ピロキシリン	15, 95g	<u>透明な皮膜を作り、傷をまもる</u> ベンジルアルコール、イソプロパンノール、ヒマシ油、酢酸エチル
	カンフル	2, 8g	
3、リュウバンS	ピロキシリン	12 g	<u>透明な皮膜をつくって傷をまもる</u> ヒマシ油、エタノール、酢酸プチル
4、エキバンA	ピロキシリン	15 g	<u>速やかに皮膜をつくり、傷をまもる</u> カンフル、酢酸エチルベウジルアルコール、ヒマシ油、酢酸エチル、酢酸プチル
5、アーチスキン	トリクロロカルバリニド	0, 1g (100 g 中)	<u>擦り傷、切り傷、さし傷、かき傷、靴ズレ、創傷面の消毒・保護（被覆）</u> セルロイド、エタノール、酢酸エチル ミリスチン酸イソプロピル

上表の1～5の薬品も、昔からコロジオンと称されて一般の家庭の常備薬として親しまれていたものです。

1、サカムケアは小林製薬（大阪市中央区道修町）の販売元ですが製造は大木製薬です

2、新コロスキンの東京甲子社（東京都千代田区）の工場は山梨県韮崎市です

3、リュウバンSの大木製薬（東京都千代田区）は万治元年（1658年）江戸は両国隅田川のほとりで創業、群馬県富岡工場にて製造。

4、エキバンAはタイヘイ薬品（茨城県古河市）720円、

以上1～4は、薬事法「第三類医薬品」です

5、アーチスキンは大正製薬（東京都新宿区）の製品で819円です。大正製薬は一般用医薬品（大衆薬）のトップメイカーです。リポビタンDでお馴染みです。

アーチスキンだけが、薬事法の医薬部外品です。医薬品ではないが、医薬品に準ずるものとなっています。

1～4 の液体紺創膏の成分は何れも、(3) ピロシキリンで、添加物にカンフルを含むものと含まないものがあります。

ピロキシリンはニトロセルロース中の窒素量が10, 0~12, 5のものです。硝化度の最も低いニトロセルロースです。ピロキシリンは、写真に使われることが多いのでphotocottonとも云われています。

ニトロセルロースの原料は、セルロース(纖維素)と硝酸及び硫酸です。工業用として造られるニトロセルロースは、硝酸化の度合いと窒素含有量によって次の3種に分類されます。

- (1) ガンコットン (guncotton) = 13%以上
 (2) ピロコロジオン (pyrocollodion) = 12, 6~12, 8%
 (3) ピロキシリソ (pyroxylin) = 10, 0~12, 5%

れば、セルロイドの液剤ということですね。

したがって 1 サカムケア、 3 リュウバン S、 =コロジオン
2 新コロスキン、 4 エキバン A、 5 アーチスキン、 =セルロイド

となります。

*

今では殆どの一般の若い人は、「コロジオン」「セルロイド」といわれても何のことか分りません。年配の方ならセルロイドと聞くと、キューピー人形を思い出すでしょう。

セルロイド製品で現在、市場で売られているものに趣向品の万年筆やピンポン玉とギターのピックなどがあります。それらの品を手にして「この材料はセルロイド」といわれれば、今の若い人達だって理解出来るでしょう。

しかし薬瓶の中で液状になっているコロジオン、セルロイドは、目視だけでは一般人には全く分りません。でも臭いをかきながら、手の甲に『水絆創膏』として塗って出来たフィルムを剥がしてみれば、「これがセルロイドか」と観念的には納得できることと思います。

水絆創膏を使用したことがない、とおっしゃる方も多いと思います。そんな方々が、セルロイドハウスにご来館の節には、チョットだけも水絆創膏の体験をしていただきたいものです。